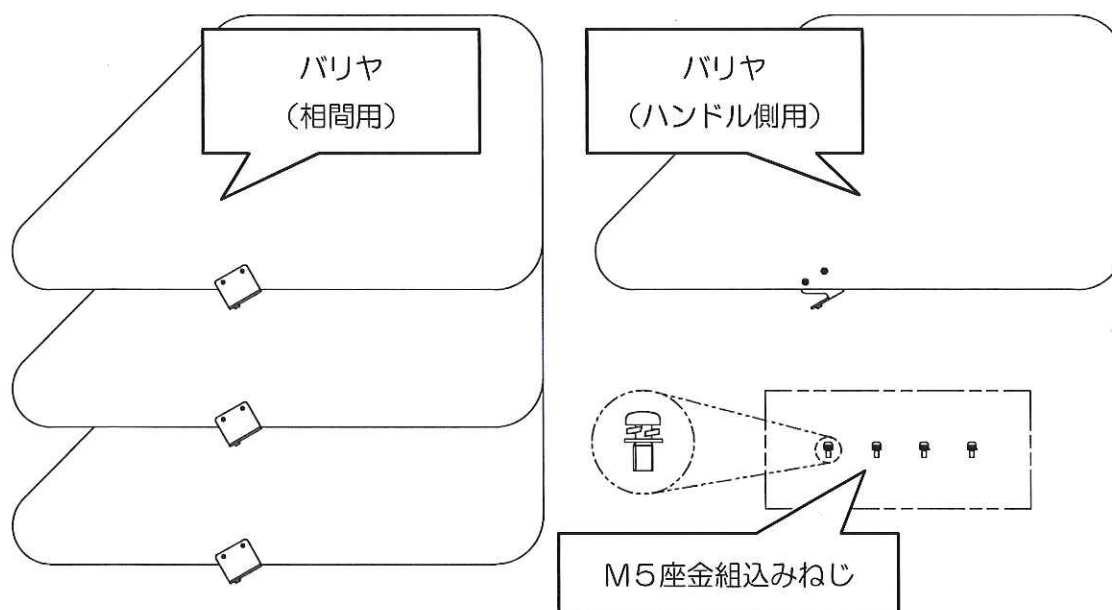


エナミック用バリヤ取替手順書

1. バリヤセット同梱品

エナミック用バリヤセット（品番：ESU0-00318-Z）に、下表の部品が同梱されていることをご確認願います。

品名	数量	備考
バリヤ（ハンドル側用）	1枚	金具大 曲げ方向 左
バリヤ（相間用）	3枚	金具小 曲げ方向 右
M5座金組込みねじ	4本	なべ小 M5×L10
エナミック用バリヤ取替手順書	1冊	本紙
エナミック用バリヤ取替チェックシート （兼）工事完了報告書	2枚	別紙
宅急便（着払）伝票	1冊	返却時に使用



2. ご用意いただくもの

エナミック用バリヤの取り替えに際して、下表の工具類をご用意願います。

品名	数量	備考
ドライバー（＋）	1本	長軸（200mm以上）No.2
脚立	1台	高さ1m程度

その他、停電作業における必要な道具類もお客様にてご用意願います。
（安全保護具、検電具、接地器等）

3. 作業前の注意事項

エナミック用バリヤの取り替え作業については、停電作業にて実施願います。
 検電、接地作業等の安全確認後に実施願います。

バリヤの取り替え作業は、開閉器の正面からの作業となりますので、前面に保護板
 (アクリル板等)が設置されている場合には、取り外し願います。

開閉器の状態を確認願います。

開閉器が投入状態『入』の場合は、フック棒にて開放状態『切』としてください。

開閉器が投入状態『入』で作業されますと、欠相機構、切レバー、ラッチ等に
 工具等が触れた場合、開閉器が開放『切』動作し危険です。

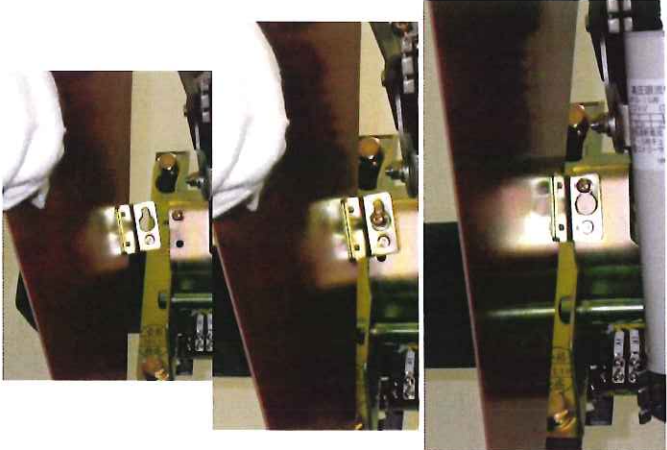


開閉器は、必ず開放状態『切』で作業をしてください。

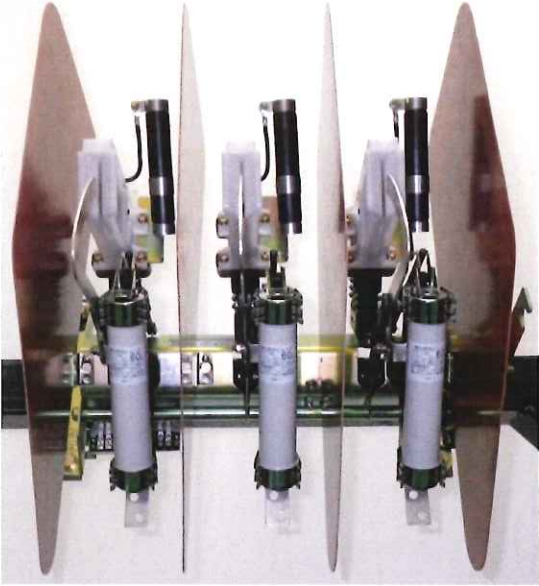

<p>⚠ 危険</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●感電のおそれあり。高圧側充電部に触れないでください。
<p>⚠ 警告</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●誤溶断による焼損、アーク噴出、破裂のおそれあり。 ヒューズは適正な定格のものを選定してください。 また、劣化・寿命のものは交換してください。 ●感電のおそれあり。開閉器の外枠は、A種接地してください。 ●感電のおそれあり。回路を点検するときは開閉器を「切」した後、 安全措置として次のことを行ってください。 <ul style="list-style-type: none"> ・検電器により無電圧であることを確認すること。 ・開閉器負荷側回路の接地をすること。 ・点検終了後は接地をはずすこと。 ●感電、けがのおそれあり。開閉操作は絶縁フック棒で行ってください。
<p>⚠ 注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●やけどのおそれあり。ヒューズには触れないでください。 ●火災、けがのおそれあり。異常がある場合は使用しないでください。 ●感電、けがのおそれあり。作業を行うときは、手袋を着用してください。 ●感電、火災、けがのおそれあり。改造はしないでください。 ●けがのおそれあり。操作機構に手などを入れないでください。 ●けがのおそれあり。「入」状態のままラッチが外れると ハンドルと可動刃が急回転するため、開閉器を廃棄する場合は 「切」状態にしてください。

4. バリヤ取り外し手順

手順	項目	内容
0	<p>作業前</p> 	<p>開閉器の銘板を確認し、形式、製造年、製造番号を記録ください。</p> <p>(6. 確認事項にて必要となります。)</p>
1	<p>バリヤ（ハンドル側用）の取り外し（1枚）</p> 	<p>ドライバー（+）にて、M5座金組込みねじを緩めます。</p> <p>注）緩め過ぎますとねじが外れ落下しますのでご注意ください。</p> <p>注）ヒューズリンクに工具等を接触させないでください。絶縁筒（磁器）が破損する恐れがあります。</p>
2	<p>バリヤ（相間用）の取り外し（3枚）</p> 	<p>ドライバー（+）にて、M5座金組込みねじを緩めます。</p> <p>注）緩め過ぎますとねじが外れ落下しますのでご注意ください。</p> <p>注）ねじが破損している場合は同梱の新品に取り替えてください。</p>
3		<p>バリヤ金具は、ダルマ穴形状となっておりますので下方の凸凹部を外し、上方にスライドさせれば外せます。</p>

5. バリヤ取り付け手順

手順	項目	内容
0		取り外しと逆の手順にて取り付けます。
1		<p>バリヤ金具は、ダルマ穴形状となっておりますので下方にスライドさせ、凸凹部を吻合させます。</p> <p>注) 金具が浮いている場合は、凸凹を合せてください。</p>
2	<p>バリヤ（相間用）の取り付け（3枚）</p> 	<p>ドライバー（+）にて、M5座金組込みねじを締め付けます。</p> <p>推奨締め付トルクは 2~2.4N・m [20~24kgf・cm] となります。</p> <p>注) ねじ部が破損しますので締め過ぎにご注意ください。</p>
3	<p>バリヤ（ハンドル側用）の取り付け（1枚）</p> 	<p>ドライバー（+）にて、M5座金組込みねじを締め付けます。</p> <p>推奨締め付トルクは 2~2.4N・m [20~24kgf・cm] となります。</p> <p>注) ヒューズリンクに工具等を接触させないでください。 絶縁筒（磁器）が破損する恐れがあります。</p>

手順	項目	内容
4	取り付け確認 	バリヤが垂直に取り付いていることを確認ください。 注) 傾いている場合には、ねじを緩め修正後再度、ドライバーにて締め付けください。 推奨締付トルクは 2~2.4N・m [20~24kgf・cm] となります。
その他	M5座金組込みねじ 	M5座金組込みねじの十字穴部又はねじ部が破損している場合には、同梱の新品のねじに取り替えてください。

(注) 必ず同梱のバリヤ(4枚)を開閉器本体に取付けてください。

(注) 作業終了後、フック棒にて開閉器を入切操作し、動作に異常がないことを確認してください。

また、取り外した前面保護板(アクリル板)等は、必ず元に戻してください。

最後に、作業に使用した工具類や取り替えした部品等の置き忘れがないか確認してください。

6. 確認事項(ご記入いただくもの)

以上で、取替作業は終了となります。

別紙の『エナミック用バリヤ取替チェックシート(兼)工事完了報告書』に必要事項を記載願います。

<送付先> 〒484-0000 愛知県犬山市字上小針1番地
 エナジス産業株式会社 輸送課
 TEL 0800-200-0440

—以上—